

## 高知国際高等学校について Q&A（令和2年10月7日更新）

高校進学	1	入学定員はどうなっていますか。	令和3年度は普通科200名、グローバル科80名です。各科の入学定員は最終的に令和3年1月に高知県教育委員会から発表されますので、高知県教育委員会高等学校課ホームページをご確認ください。
高校進学	2	グローバル科を選択するときに試験はありますか。	グローバル科では学力検査、面接、実技検査があります。検査については高知県教育委員会から発表されますので、高知県教育委員会高等学校課ホームページをご確認ください。
高校進学	3	市町村立中学校からの定員は、高知国際中学校と高知南中学校からの進学状況で、変わりますか。	変わります。基本的に高知国際中学校卒業生(60名)はグローバル科に、高知南中学校卒業生(60名)は普通科に進学しますが、その進学状況によって、市町村立中学校等の中学校からの入学定員が決まります。最終的な入学定員は令和3年1月に高知県教育委員会から発表されますので、高知県教育委員会高等学校課ホームページをご確認ください。
高校進学	4	市町村立中学校や私立の中学校から、グローバル科に入ることはできますか。	できます。高知国際中学校と高知南中学校からの進学者数により入学定員は変わります。最終的な入学定員は令和3年1月に高知県教育委員会から発表されますので、高知県教育委員会高等学校課ホームページをご確認ください。
高校進学	5	入学した後、途中でグローバル科から普通科に変更したり、DPコースから探究コースに変更できますか。	できません。高校を卒業するための必修科目が科・コースごとで異なるためです。
高校進学	6	同じ敷地にある高知西高校はどうなりますか。	高知西高校の校舎は現在のところのままですが、令和3年度入学生から高知西高校の募集は停止となります。令和3年度は、高校1年生が高知国際高校生、高校2年生と3年生が高知西高校生になります。令和5年度に全学年が高知国際高校生となり、高知南中学校・高等学校と高知西高等学校の統合が完了します。
施設	7	寮はありますか。	ありません。
施設	8	食堂はありますか。	あります。西校舎3階にあり、高校生は利用できます。HP「学校生活」のページに食堂を紹介していますのでご覧ください。
授業	9	授業の時間はどうなっていますか。	一つの授業を50分で行います。週に2日が6時間授業、週に3日が7時間授業です。放課の時間は、6時間授業のときは16時ごろ、7時間授業のときは17時ごろになります。
授業	10	中学校の勉強と高校の勉強では何が違いますか。	扱う内容の範囲や量が圧倒的に増え難易度も上がります。そのため、単に知識を記憶するだけでなく、その身に付けた知識やスキルをどのように活用するかが大切です。言われたことだけをこなすのではなく、自分に必要な学習とは何か、自分で学習の計画をどう立てるか、などを考えることが今まで以上に求められます。
授業	11	普通科とグローバル科は一緒に授業を受けることがありますか。	日々の授業は基本的に合同ではありませんが、「総合的な探究の時間」や講演会などは合同で行う場合もあります。学校行事は合同で行います(No.23参照)。
授業	12	パソコンなどのICT機器は授業で使いますか。	使います。インターネットで情報を検索したり、レポートを書いたり、プレゼンテーションを行うための発表資料を作成したりします。学校ではタブレット端末120台とパソコン120台を利用することができます。特にグローバル科では、自宅でも課題に取り組むために、生徒一人ひとりが個人パソコンを準備していただき、学校のWi-Fiにも接続できるように計画しています。
授業	13	授業以外の補習はありますか。	大学進学講座として、基本的に土曜日の午前中と、長期休業中に補習を行うよう検討しています。
授業	14	英語以外の外国語は学べますか。	今のところ、英語以外の外国語の授業科目は設置していません。

授業	15	国際バカロレアを実施しているグローバル科の成績はどのようにつきますか。	国際バカロレアの観点別評価に基づいて7段階評価がつきます。同時に、日本の学習指導要領に基づいた5段階評価もつきます。
授業	16	英検だけでなく、TOEFLやTOEICなどほかの英語に関する試験の勉強もできますか。	高校1年生は全員がGTECを受験するように計画をしています。英検も学校で受検者を募集するなど、受検を推奨していく予定です。また、英検以外の外部試験も必要に応じて対応していく予定です。さまざまな英語の外部試験がありますが、基本的に自主勉強での対応です。難易度の高い内容や英語面接練習などは、学校でもサポートしていきます。
大学進学	17	それぞれの大学入試に合わせた対策をして貰えますか。	生徒一人ひとりが希望に合った進路選択ができるように、ホーム担任による個別面談があったり、進路や教科の担当などにいつでも相談をすることができます。大学によってさまざまな入試の形態がありますし、同じ大学でも学部によって入試が異なります。それぞれに対応したサポートを個別に行います。
大学進学	18	海外大学進学への案内はありますか。	海外大学の情報は、生徒の進学希望調査を行いながら、本人や保護者の希望に沿った情報を提供するように予定しています。
校則	19	制服はどうなっていますか(LGBTなど)。	制服のページ(「学校生活」の項)をご覧ください。本人の希望に基づいてズボンやスカートを選んで着用することができます。
校則	20	アルバイトはできますか。	アルバイトは許可制でできます。ただし、学業がおろそかになってはいけませんので、高校生活に慣れるまで(高校1年生の前期末まで)は、原則アルバイトは許可しない予定です。
校則	21	スマートフォンは学校で使えますか。	携帯電話やスマートフォンは、原則朝のホームから帰りのホームまで使用禁止です。
行事予定	22	3学期制ですか。	いいえ。前期後期の2学期制です。同じ敷地内にある高知国際中学校、高知国際高等学校、高知西高等学校の全てが2学期制になります。
行事予定	23	行事は普通科もグローバル科も一緒に行いますか。同じ敷地にある高知西高校と一緒に行いますか。	基本的には同じ敷地にある高知西高校普通科、高知西高校英語科、高知国際高校普通科、高知国際高校グローバル科が一緒に行う予定です。それぞれのコースの特徴ある行事については、形態や日程が異なる場合があります。
行事予定	24	修学旅行はどこに行きますか。時期はいつですか。	高校2年生の秋の時期に、3コース(海外、国内、県内・中四国)から選択する形を検討しています。
部活動	25	どんな部活動がありますか。	令和2年9月現在の予定として、科学部、美術・漫画研究部、書道部、被服・調理部、ESS部、文芸・演劇部、放送・写真部、華道・茶道部、吹奏楽部、ギター部、囲碁将棋部、剣道部(男女)、柔道部(男女)、卓球部(男女)、バレーボール部(男女)、バスケットボール部(男女)、新体操部(女)、バドミントン部(男女)、野球部(男)、ソフトボール部(男)、ソフトテニス部(男女)、テニス部(男女)、ハンドボール部(男)、サッカー部(男)、陸上競技部(男女)、水泳部(男女)、なぎなた部(男女)、レスリング部(男女)、弓道部(男女)があります。
部活動	26	普通科とグローバル科や、同じ敷地にある高知西高校と一緒に部活動をしますか。	合同で活動する予定です。大会やコンテスト等の出場については、統合校の特別措置により高知南高等学校、高知西高等学校、高知国際高等学校で、合同または別々に出場できる場合があります。
部活動	27	ボランティア活動や勉強によって、部活動は難しくなりますか。	高校では学習する量も増え、さらに自分で探究して取り組む課題等が増えるので、部活動と両立するためには、毎日がたいへん忙しくなります。自分のスケジュールをしっかり管理することができたら大丈夫です。

費用	28	授業料はどれくらいのお金がかかりますか。	県立高等学校ですので、授業料、入学料、入学手数料は、高知県立学校授業料等徴収条例で定められている通りです。本校独自の経費として、PTA会費、修学旅行積立金、ホーム費などの学校徴収金や、教科書、体操服や制服代の費用が必要です。また、上級学校への進学にあたっては、各大学や専門学校の受験料や、大学入学共通テストの検定料、DPコース選択者が受験するDP最終試験費用などを負担していただく必要があります。特にグローバル科においては、英語で書かれた外国の文献を読む場合や、ICTを活用する授業が多いので、図書の購入費やパソコンの購入費を別途ご負担していただく必要があります。
海外交流	29	外国との交流はどのようなものがありますか。	現在、高知西高校と姉妹校提携をしているザ・フレンズ・スクール(オーストラリア・タスマニア)との交流を引き継ぎます。その他、海外留学生や短期訪問団の受け入れを行いますのでホストファミリーとしての交流も経験できます。海外に出ていく場面として、オーストラリア研修、海外リサーチ活動(例えば、シンガポール、上海、香港など)も検討しています。
海外交流	30	海外留学はできますか。	海外留学で学んだ内容(留学先で一定の成績を取っている、単位を修得した)などが確認できれば、本校の履修単位として振り替えることができ、留年せずに進級できる場合があります。ただし、留学の時期や学習内容の不足によっては留年もありますので個別に相談が必要です。
DPコース	31	IB資格を取得したり、DPスコアを獲得したりするメリットは何ですか。(IB資格はDPコースの生徒が取得を目指します。)	IB資格やDPスコアは世界共通の試験により与えられる成績なので、IBの世界基準で認められます。海外大学に進学したい場合に特に有利です。また国内大学でもDPスコアを入試に取り入れる大学が徐々に増えています(「文部科学省IB教育推進コンソーシアム」ホームページ「知る」の項をご覧ください)。大学や学部によって形態が異なりますので、進学したい大学の入学試験要項を確認する必要があります。
DPコース	32	IB資格が取れなかった場合、進路はどうなりますか。	高校3年生の11月の最終試験でIB資格を取得できなかった場合は、IB資格を使わない形での大学受験を考えなくてはなりません。通常の入試方法(大学によって異なります)での合格を目指します。授業だけの日本の学習指導要領の範囲では、大学受験が充分とはならず、個人の努力が必要となります。海外大学では、一部の教科のIBスコアだけで対応できる入試もあります。どちらにしろ、本人の希望やご家庭との話し合いをしっかりと進めながら進路指導をしていきます。
DPコース	33	DPコースは一般入試(大学入学共通テスト)に対応できますか。	DPコースの授業だけで、大学入学共通テストの全ての範囲に対応することは難しいです。共通テスト対策として、模試を受験したり、土曜補習に参加したりするなど、個人の努力がさらに必要になります。
探究コース	34	探究コースで総合型選抜(AO入試)や学校推薦型選抜(推薦入試)がだめだった時に、一般入試(大学入学共通テスト)に対応できますか。	対応できます。探究コース及び普通科は、一般入試に対応できる教育課程を組みます。一般入試で受験できる力をつけたうえで、一人ひとりの能力に応じて総合型選抜(AO入試)や学校推薦型選抜(推薦入試)にチャレンジしてください。